

(令和2年8月13日)

昨日、85件の検査を実施しましたところ、市内で新たに2名(118、119例目(県内131、132例目))となる感染者が確認されました。

両名の方は、10歳代の男性で、立正大淞南高等学校の生徒さんです。健康観察中に発熱等の症状が現れたため、再検査を実施したところ、陽性が確認されたものです。両名ともにサッカー部に所属し、寮で生活を送っておられた方です。

昨日、島根県広域入院調整本部において調整の上、感染症対策を講じた医療機関へ入院済です。

また、県外へ帰省している生徒の健康観察及び検査について、帰省先の各自治体に依頼していましたが、陽性1名、陰性5名の報告がありました。陽性になった1名は、一般男子寮で生活を送っておられた方です。

現在、検査結果が陰性だった淞南高校生徒の皆さんは、保健所の指導のもと、自宅又は学校関連施設等において、検査日から2週間の外出自粛と毎日の健康観察を行っています。

市といたしましても、感染状況の変化に目を凝らし、学外への感染拡大防止に努めてまいります。

次に、19例目関連の検査についてです。昨日は接触者17名を検査しましたがすべて陰性でした。

引き続き、接触者調査等を積極的に進め、幅広く検査を行うなど、感染拡大防止対策を図ってまいりますので、市民のみなさまには引き続き冷静な対応をお願いします。

新型コロナウイルス感染症は誰もが罹る可能性のある感染症であり、感染された方が責任を問われたり、誹謗中傷の対象となることはあってはなりません。

しかし残念ながら、しばしば感染された方に非があるかのように扱われる風潮があります。

市民の皆様には、不確かな情報に基づく嫌がらせやSNS上での誹謗中傷などは厳に慎んでいただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

最後に改めてのお願いになります。

現在、淞南高校は、専門家の指導のもと、十分な換気など、感染予防対策にしっかりと取り組んでおられますが、このことにより学校近隣への感染などの恐れはありません。

また、生徒は外出を自粛し、健康管理に留意しながら学校関連施設において生活しています。

市民の皆さまには、新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識に基づき、冷静な行動をお願いいたします。